



2015年1月
号外
(横浜市旭区版)

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
http://www.dpj.or.jp
民主党神奈川県総支部連合会
〒231-0012
神奈川県横浜市中区相生町4-69
電話 045-226-2377
http://www.dpj.or.jp



民主党代表選挙

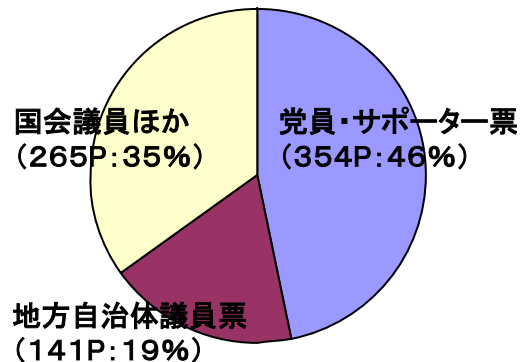
党員・サポーターも参加の民主党代表選挙
2015年1月7日告示、18日臨時党大会で新代表選出

長妻 昭 候補	細野 豪志 候補	岡田 克也 候補
 <p>昭和35年生 54歳 慶応大学 出身 衆議院議員 6期 厚生労働大臣等を歴任</p>	 <p>昭和46年生 43歳 京都大学 出身 衆議院議員 6期 総理補佐官 環境大臣等を 歴任</p>	 <p>昭和28年生 61歳 東京大学 出身 衆議院議員 9期 民主党代表 外務大臣、 副総理等を 歴任</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・人への投資で「一人ひとりの能力が最大限発揮できる社会」の実現 ・地域の声に耳を傾け、ふるさと再生 ・原発は原則、再稼働はしない。自然エネルギー大国になる ・憲法・安全保障はきな臭い動きを排し、多様な価値観を認める社会 ・子どもにツケを残さない行財政改革 ・政治改革と政治体質刷新 	<ul style="list-style-type: none"> ・トリクルダウン経済からボトムアップ経済へ(経済と社会保障の底上げ) ・未来を食いつぶすシステムから持続性のあるシステムへ(脱原発) ・価値の押しつけ・排除から多様性のある社会へ ・対立をあおる外交から現実的平和主義へ ・中央統制から地域が決める政治へ ・閉鎖的な政治行政から国民にオープンな政治行政へ 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの投資で格差社会から温かみのある「公正な社会」へ(人・未来・安心への投資) ・地域主権改革が一丁目一番地 ・2030年代原発ゼロに向けてあらゆる政策資源を投入 ・政治改革・行政改革は身を切る改革の断行 ・外交・安全保障は「開かれた国益」を実現する日本外交を展開

＜ 党代表選挙の仕組み ＞

- ①一般党員またはサポーター
22万6148人の党員・サポーターに354ポイントが割り当てられます。神奈川県では18ポイントが配分されており、この県別ポイントに対して郵便投票で送られた各候補者の獲得数をドント方式で配分します。
- ②地方自治体議員党員
1629人の地方議員に141ポイントが割り当てられます。郵便投票による各候補者の獲得数をドント方式で配分します。
- ③国会議員党員(公認候補予定者)
132人の国会議員に対して264ポイント(1人2ポイント)が割り当てられます。18日に行われる臨時党大会で直接投票します。(公認候補予定者は1人で1ポイント)
これらの各票を集計して代表が決定されます。

代表選挙における各ポイントの配分



代表選挙を党再生への第一歩として、信頼を取り戻し
政権交代しうる責任政党へと生まれ変わります！